

注染夏季特別展示

中区役所1階 エントランスホール

展示：7月22日（月曜）～8月17日（土曜）

午前9時～午後5時

販売：8月7日（水曜）～8月8日（木曜）

午前11時～午後3時

※詳しくは裏面をご覧ください。

堺市中区の伝統産業 注染

堺市中区の伝統産業である注染の魅力をより多くの方に知っていただくため、注染の夏季特別展示を行います。

色とりどりの浴衣や反物を展示し、エントランスホールを涼やかに彩ります。

また、手ぬぐいの様々な活用法を紹介します。

ティッシュケース

ブックカバー

お弁当包み



主催・お問い合わせ〔中区役所エントランスホール
中区役所 企画総務課
堺市中区深井沢町 2470-7

TEL 072-270-8181

FAX 072-270-8101

しき いろどり

四季 彩 演出事業〕

協力団体：協同組合オリセン

堺注染和晒興業会

注染製品販売会

8月7日（水）

8月8日（木）

午前11時～午後3時

中区役所1階

エントランスホール

手ぬぐい

日傘

ガーゼマフラー

ガーゼハンカチ

注染法とは

明治20年頃に開発された手染めとしては最も新しい染色方法であり、^{しぶがみ}渋紙で作られた型紙を木綿に重ね、^{ぼうせんのり}防染糊を施し染料を注いで染める方法です。その繊細な図柄や鮮明な発色を活用し、手ぬぐい・ゆかたのほか幅広い用途に応用・開発されています。
また、^{なにわほんぞ}浪華本染めゆかた・^{なにわほんぞ}浪華本染め手拭いは、「大阪府知事指定 大阪の伝統工芸品」に認定されています。

～注染が出来るまで～

糊置・板場



色をつけたくない部分の生地^{ぼうせんのり}に防染糊をうすくぬります。

土手作り



注ぎ込む染料が広がらないよう、柄の外周に土手をつくります。

注ぎ染め



土手の中に染料を注ぎ、生地の下からポンプを使って染料を吸い、染み込ませます。
その後、水で糊を洗い流します。

立て干し



脱水したあと天日干しをします。このあと整理工場でのり付け、乾燥などの工程を経て丸巻きの^{たんもの}反物にします。